令和２年度 第２回おらっちゃ創生支援事業

【問合せ】 地域振興課 ☎74-8013

市では地方創生に向けて、豊かで住みよい個性あるふるさとづくりを推進するため、自治会や団体などが実施する「おらっちゃ創生支援事業」の取り組みを年２回募集しています。

９月15日に開催した第２回選定委員会では申請した８団体からの事業内容を審査し、7団体（補助総額495万2千円）への交付が決定しました。申請内容は次のとおりです。

事業区分 ※詳しくは下記表	団体名	事業名	補助金額
		事業概要	
価値提供型事業	熊無自治会 （1年目）	熊無地区指定文化財の整備保護による交流人口・関係人口の拡大、移住受け入れの促進	30万円
		地区独自で文化財の指定を行い、文化財保護の活動を推進するとともに、自然遺産を活用した「花の里ウォーク」の実施に向けた取り組みを行う。こうした活動を通じて、熊無地区の交流人口・関係人口の拡大につなげる。	
	氷見商工会議所女性会 （2年目）	光の花園～冬のファンタジーナイト～	30万円
		毎冬実施している湊川周辺のイルミネーションについて、「花園」をテーマにフラワーライトを多用した装飾とする。夜間装飾の魅力アップだけでなく昼間も楽しめる装飾とすることで、これまで以上に来街者の増加と滞在時間の延長を目指す。	
地域魅力アップ事業	鞍川倶楽部	人とひとがつなぐ鞍川山紅葉いっぱい事業	45万４千円
		地域のシンボルであり、氷見の玄関口の一つである能越自動車道氷見IC付近に位置する鞍川山の斜面に、地域住民が中心となって紅葉を植樹することで、地域の魅力を向上させるとともに氷見市を訪れる人々の心に残る風景をつくる。	
小規模多機能のまちづくり事業	宮田校区地域づくり協議会	宮田校区の児童を中心とした地域住民の見守りと事故防止	99万8千円
		地域づくり計画に沿って、児童の見守りをより一層強化するために、防犯カメラを設置することで、地域ぐるみで継続的に見守り活動を実施する。	
	余川地域づくり協議会	余川地域の防犯活動の充実及びイノシシ等の鳥獣害対策	90万円
		地域づくり計画に沿って、防犯カメラの設置により防犯機能や見守りを強化する。また、トレイルカメラを設置することでイノシシなどの行動を把握し、動画を用いた勉強会などを通じて鳥獣被害対策を充実させる。	
	仏生寺地域づくり協議会	新型コロナウイルス対策防災備品整備事業	100万円
		地域づくり計画に沿って、新型コロナウイルス対策が求められる中での避難所生活に備えて、感染予防のためのマスクなどの備蓄やプライバシー空間の確保のための個室テントの整備を行う。	
	東地域まちづくり協議会	みんなが安全・安心・笑顔で交流できる楽しい地域づくり	100万円
		地域づくり計画に沿って、子どもと高齢者を守るために防犯カメラおよび火災報知器を設置するとともに、あいさつ運動を促進し、より安全・安心な住みよい地域とする。また、ホームページを作成することで、協議会の活動を幅広い層に向けて発信し、地域内外の交流を促す。	

※事業区分について

区分	補助対象経費	補助率	補助基準	補助限度額
価値提供型事業	社会に対して新しい価値を提供する事業の実施に要する経費	10分の10（1年目） 3分の2（2年目） 2分の1（3年目）	事業費 10万円以上	30万円
価値提供型事業 （チャレンジ枠）	上記事業のうち、小規模で試験的に実施する事業に要する経費	10分の10	事業費 1万円以上	5万円
課題解決型事業	社会に存在する地域課題を解決する事業の実施に要する経費	10分の10	事業費 1万円以上	15万円
地域魅力アップ事業	地域資源を活用した地域の活性化につながるソフトおよびハード事業の実施に要する経費	2分の1	事業費 50万円以上	100万円
小規模多機能のまちづくり事業	地域づくり協議会が地域づくり計画に基づき、小規模多機能のまちづくりのための施設整備および事業の実施に要する経費	10分の10	事業費 10万円以上	100万円

氷見を再び県内一の白ねぎ産地に 期待の若手農業者

窪・柳田地区で就農した 川渕（かわぶち） 拓海（たくみ）さん（氷見市小杉・満20歳）

氷見高等学校農業科学科、とやま農業未来カレッジ（※1）を経て、令和２年４月から市内の松原農園に就職。高校時代には、富山県内で初めて、アグリマイスター顕彰（※2）で最高栄誉の特別表彰を受賞しました。担い手不足による耕作放棄地の増加を食い止めたいという思いを胸にとやま農業未来カレッジで学び、卒業後は、野菜栽培に適した砂地がある窪・柳田地区で農業を営みたいという思いと、とやま農業未来カレッジ時代の研修先であったという縁により、松原農園での就職となりました。

農業に興味を持ったきっかけは、中学生の頃、祖父の原木シイタケ栽培を手伝った経験で、手をかけて世話をすれば作物が大きくなっていく様子を見て、作物を育てる楽しみを実感したそうです。

現在、同農園ではニンジンの種まきや白ねぎの収穫、管理作業などを担っています。「自分が携わった作物が大きく育ち、収穫するときがうれしい」と話し、かつて白ねぎの生産量が県内１位であった氷見を再び県内一の白ねぎ産地にするという目標達成に向け、自らの力を発揮したいと将来を見据えています。

※1　とやま農業未来カレッジ
県内の農業の担い手を育成するため、平成27年１月に県が開校した研修機関。県から委託を受け、公益社団法人富山県農林水産公社が運営している。

※2　アグリマイスター顕彰
全国の農業系学科などに在籍する高校生を対象に、農業関係を中心に取得した資格や検定、コンテストなどの実績を点数化し、そのポイントを加算した結果に称号を与えるもの。特別表彰は、技術の向上が顕著であった場合に対象となる。

地域おこし協力隊の活動報告 vol.58

『長坂の棚田、一年を通して』

地域観光コーディネーター 野元　希恵

市北部の長坂地区にある、日本の棚田100選に選ばれた「長坂の棚田」では、毎年市外からも人を呼んで棚田オーナー制度という形で保全をしています。今年はコロナ禍でオーナーさんはお呼びできませんでしたが、そんな中でもおいしいお米を届けるために作業を行い、９月に無事収穫までを終えました。

私は長坂の皆さん（実践指導班の椿衆、姫椿衆）と一緒に草刈りから田植え、稲刈りまで作業に参加しましたが、印象に残っているのが地域のお父さん方のパワフルさでした。手際よく田植えの準備をしたり、身長の倍ほどある「はざ」を巧みに組み立てたり、軽々と広大な範囲の草刈りをしたり…。若者が悲鳴を上げそうな作業を、難なくこなす姿は圧巻でした！

この長坂の人や場所の良さを伝えるべく、PR動画の作成にも挑戦中です！

怪物くんモニュメントがハロウィーンに登場！

【問合せ】　観光交流課　☎74-8106

藤子不二雄Ⓐ先生の代表作の「怪物くん」のモニュメントがJR氷見駅から伊勢大町交差点までの区間に設置され、ハロウィーンの10月31日に除幕式が行われました。

今回登場したのは、怪物ランドのプリンス「怪物くん」に、お供の「ドラキュラ」「オオカミ男」「フランケン」を加えた４体です。藤子Ⓐキャラクターの魅力をより感じていただけるよう、これまでに設置されたものよりも大きく、海のまち氷見と怪物ランドにちなんだデザインです。

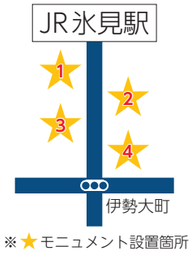
除幕式にあたり、藤子Ⓐ先生からふるさと氷見に対して温かいメッセージが届きました。

「新型コロナウイルスの流行など、予測もできない事が起こる現代社会ですが、自由に外出できるような日常が一日も早く戻ってくることを願ってやみません。ユカイツーカイな怪物くんたちが、そんな不安を吹き飛ばすような存在として、氷見の皆さんはもとより、日本全国、いや世界中から訪れる観光客の皆さんにも笑顔を運んでくれたらと思います!!」

藤子不二雄Ⓐ

駅前通りは歩道の舗装や街路灯を新調し、「氷見市 藤子不二雄Ⓐまんがワールド」はさらに魅力を増しました。ぜひ皆さんも訪れてみてください。

©藤子スタジオ



※★モニュメント設置箇所

図書館へ行こう

【問合せ】　図書館　☎74-8226

新着紹介

金井 真紀／著　左右社

芽の伸ばし方、枝の切り方、実を摘むタイミングを工夫すれば、肥料を一切使わなくてもいい。そのうち農薬も不要になり、おいしいものをつくって、収穫も増える。自然栽培や有機栽培とは違う農法を、各地の農家で講習会を開き、技術を伝えている。

池谷 裕二／著　朝日新聞出版

人気脳研究者が選りすぐった科学知見。人の行動はそもそも脳のクセかもしれない。「偽物を身につけると嘘をつきやすくなる」「数学の苦手意識は遺伝子によるもの」「ついつい美男美女を目で追ってしまう」など話題になりそうな話が満載。

樋口 恵子、上野 千鶴子／著　マガジンハウス

樋口恵子と上野千鶴子の対談本。面倒になったり、億劫になってくる年頃には、家族、人間関係、仕事、趣味、お洒落、料理、薬などやめていいもの、やめなくていいものがある。これからの人生の「やめどき」について考えるキッカケになるかもしれない。

- **夜に飲むリカバリースープ**　浜内 千波／著　WAVE出版
- **物語日本のハンドボール**　杉山 茂／著　グローバル教育出版
- **未来を見る力**　河合 雅司／著　PHP研究所
- **焚き火の本**　猪野 正哉／著　山と渓谷社

おはなし会

～いずみの会の紙芝居・本の読み聞かせ～

- **日時**　12月26日㈯　午後２時～
- **場所**　児童読書室

- **開館時間**
  火～金曜日　午前９時30分～午後６時
  土・日曜日　午前９時30分～午後５時
- **休館日**
  ７日㈪、14日㈪、21日㈪、28日㈪～令和３年１月４日㈪

氷見市立西の杜学園だより

西の杜学園が取り組む小中一貫教育　No.7

キャリア教育の充実「起業体験活動」

全学年が少人数の単学級であることは、学年ごとの体験活動が行いやすいという利点でもあります。西の杜学園では地域の協力を得ながら「起業体験活動」を実施しています。

これにより、「起業家精神」（チャレンジ精神、創造性、探究心）や「起業家的資質・能力」（情報収集・分析力、判断力、実行力、リーダーシップ、コミュニケーション能力）、望ましい職業観や勤労観の育成に取り組んでいます。

★５年生　「西の杜もち屋さん」　～生産＆販売～

５月から10月まで、田植え・稲刈り・はさがけ・脱穀という米作りの一連の作業を体験しました。

収穫したお米「新大正もち」で切り餅を作り、11月15日に速川地区で催された青空市で販売しました。

★８年生　株式会社「にこにじ」　～経営＆地域貢献～

社名は、虹は特別なときにできるものという考えから、「この起業体験という特別な機会を使って、みんなに笑顔を届けよう」という思いを込めてクラスで話し合って決めました。取り組んだ事業は、①お店を経営することを目的とした「杜の駄菓子屋さん」と②地域貢献を目的とした「杜の便利屋さん」です。

品物をどれだけ仕入れたらよいかを予想するのが難しかったです。

地域の方へのアンケート結果から、歩道の除草作業に取り組みました。

【問合せ】　学校教育課　☎74-8213　／　西の杜学園　☎76-2300　☎76-2301

ぶり奨学プログラム 説明会

【問合せ】　地方創生推進課　☎74-8011
✉chihososei@city.himi.lg.jp

「ぶり奨学プログラム」は、氷見市で育った子どもたちがさらなる成長のために進学し、氷見市に戻ってふるさとの未来のために活躍できるよう支援する取り組みです。

大学などを卒業後 10 年以内に氷見市に戻ってきた場合、国などの奨学金やぶり奨学ローンの返済額を助成する「ぶり奨学助成制度」の説明会を開催します。ぜひご参加ください。

助成額は最大 216 万円
学力要件や所得上限はありません。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

■ **説明会日程**

令和２年12月　５日㈯	午前10時～11時
令和２年12月26日㈯	午前10時～11時

- ■ **場　　所**　氷見市役所１階地域協働スペース
- ■ **対 象 者**　大学など（富山県・石川県以外）へ進学する高校３年生または大学などに在学中の学生およびその保護者
- ■ **申　　込**　電話またはメール
- ■ **申込締切**　各説明会開催の２日前　午後５時
- ■ **必要項目**　参加者の氏名、連絡先
- ■ **持 ち 物**　身分証明証（運転免許証、健康保険証、生徒手帳、学生証など）
- ■ **お 願 い**　説明会に参加する際は、マスクの着用をお願いします。また、当日発熱などの症状がある人は参加をご遠慮ください。

10/30 「氷見の魅力を発信したい」準ミスグランプリ山口佳南さん

ミス・ワールド・ジャパン 2020 で「準ミスグランプリ」に輝いた氷見市出身の山口佳南さんが市役所を訪れ、「氷見の魅力を発信し、ハンドボールを広めたい」と笑顔で抱負を語りました。石川大会ではグランプリ、東京で開催された日本大会ではファイナリスト 35 人の中から「準ミスグランプリ」を受賞しました。小学生の頃からハンドボールを始め、体を動かすのが好きだという山口さんは、「氷見にはおいしい食べ物があり、温かい地元の人たちに囲まれて育ったことが準ミスグランプリ獲得につながった」と話しました。林市長は、「市民に夢と希望を与えてほしい」と励まし、市観光親善大使「きときと魚大使」になってほしいと就任を要請しました。今後正式に任命する予定です。

10/22 氷見市と日医工(株)による健康寿命の延伸等に関する包括的連携協定

富山県内に本社を有し国内最大手のジェネリック医薬品メーカーである日医工株式会社と氷見市は、市の健康寿命の延伸に係る包括的連携協定を締結しました。また、手指消毒液をご寄付いただきました。

協定により、ジェネリック医薬品メーカーの知見やノウハウを活用し、市が実施する生活習慣病や感染症予防など各種講座への支援、医療費の適正化や地域包括ケアシステムの推進など地域の課題解決に向けて取り組みます。

11月から「ひみきときと100歳体操」の会場へ、感染症予防策の講師として社員を派遣いただき、氷見市の健康づくりの延伸に取り組んでいます。

11/8 秋の食材を詰め合わせ！「秋の味覚をレスキュー！特設販売」を開催！

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった「ひみ食彩まつり」の代替として、今年は、氷見市漁業文化交流センター前で、特産詰め合わせの特設販売が開催されました。会場では、市内で生産された農産物、水産加工品それぞれの詰め合わせを１セット 1,000 円（市場価格の３割程度お得）を各400セット販売しました。

当日は、生産者自らが、買い求める来場者に詰め合わせを手渡し、おいしい食べ方を説明したりとにぎわいました。

11/9 放水に歓声あがる 秋の火災予防運動　海浜植物園で消火訓練

海清保育園の園児 25 人が見守るなか、氷見市海浜植物園で消防訓練が行われました。この訓練は、秋季火災予防運動に併せて実施されたもので、海浜植物園３階厨房から出火し、４階飲食店に延焼、逃げ遅れた人がいるとの想定で、消火・救助救出訓練が行われました。同施設は特殊な形状をしており、海岸に近いことから気象条件により延焼防止が難しく、万が一に備えるものです。消防車から放水されると、園児らからは歓声があがり、訓練する姿に消防士になりたいという声も聞かれました。

10/28 エネルギーの地消地産を目指して 氷見ふるさとエネルギー株式会社が事業開始

氷見市と北陸電力などが共同出資する第三セクター「氷見ふるさとエネルギー株式会社」の設立総会が市役所で行われ、併せて関係者による共同記者発表が行われました。

11 月に北陸電力から市公共施設（市庁舎や学校、電灯など）への電力取り次ぎ販売をスタートし、そのエネルギー事業の収益を活用して、12月から子育て世帯や移住者、創業者、市ゆかりの首都圏在住者の電力料金割引などの地域活性化事業に取り組みます。

会見で篠田社長（副市長）は「小さなまちが大きな志を持ってチャレンジしたい」と意気込みを語りました。自治体と電力会社などが協力した地域エネルギー会社は、全国でも珍しく、北陸初の取り組みとなります。

10/30 ハッピーイングリッシュ「ハロウィンパーティー」を開催！

いきいき元気館（多目的広場）で、市内の未就学児とその保護者を対象に、地域子育てセンターの子育て講座と氷見市国際交流協会の共催で、ハッピーイングリッシュ「ハロウィンパーティー」が開催されました。パーティーでは、20組の親子が参加し、仮装を楽しんだり、イギリス人講師マーク先生（高岡市在住）とハロウィーンにちなんだ絵本の読み聞かせやゲームで賑わいました。子どもたちは「トリック　オア　トリート」と声をかけて、プレゼントをもらいました。

マイナンバーカードを取得しましょう

【問合せ】 市民課 ☎74-8051

12月の市役所マイナンバー対応窓口

平日 午前8時30分～午後5時15分

市民課窓口延長日（WEB申請補助は電話予約が必要です。）

4日㈮、11日㈮、18日㈮、25日㈮

午後7時まで

臨時窓口開設日 ※要電話予約

12月13日㈰ 午前9時～正午

市役所でWEB申請のお手伝いをします

平日 午前9時～11時30分、午後1時～5時

※電話予約不要

市民課窓口延長・臨時窓口 ※要電話予約

日時は上記「12月の市役所マイナンバー対応窓口」に同じ

持ち物 ①本人確認書類（免許証など）

②通知カード

③交付申請書

（②③を紛失した場合も手続き可能）

※住民基本台帳カードをお持ちの人はカード取得の際に返納してください。

マイナンバーカードの出張WEB申請補助をご利用ください

市の職員が、皆さんの職場や地域に出向いて、マイナンバーカードのWEB申請をお手伝いします。

対象 次の①②を満たす事業所または団体など

①事業所や団体の拠点が市内であること

②市内に住所のある10人程度の希望者がいること

※詳しくは、広報ひみ8月号7ページまたは市ホームページをご覧ください。

マイナンバーカード取得応援キャンペーン開催中‼

マイナンバーカードの取得手続きをし、利用者証明用電子証明書を設定した氷見市民に「ひみキトキト商品券」（1人1,000円分）を進呈中！この機会にぜひ取得をご検討ください。

期間 ～令和3年3月31日㈬

※詳しくは、広報ひみ9月号26ページまたは市ホームページをご覧ください。

1歳になりました

令和元年12月生まれのお子さんを募集します！

①お子さんの氏名・ふりがな ②住所 ③生年月日 ④性別 ⑤応募者の氏名・続柄 ⑥日中に連絡がとれる電話番号 ⑦「広報ひみ」の感想を明記し、写真とあわせて**Eメール**または郵便でご応募ください。（写真は返却しません）

■**応募〆切** 12月9日㈬

■**申込・問合せ** 〒935-8686（住所記載不要）氷見市秘書広報課「1歳になりました」係 ☎74-8012 **Eメール**：kouhou@city.himi.lg.jp

「広報ひみ」読者の投稿による読者参加コーナー

読者の広場

今月のテーマ（11月号で募集）

「あなたが健康のために心がけていることは？」

◆冬は冷え対策に首、手首、足首を温めます。年中体の中から温めるべくショウガ、甘酒を積極的に取るようにしています。（T．K．）

◆インフルエンザ流行の季節になりましたが、今年は新型コロナウイルスと両方に注意しなければなりません。手洗いうがい、マスクでしっかりと予防を図りたいと思います。（K N）

◆毎日1000歩歩いて好きな食べ物をたくさん食べる。（B A B A）

◆三食しっかりと食べること、一生懸命仕事をし、たくさんの人と触れ合いをすること、そして笑い合える友達がたくさんいてくれることです。（夢見る夢子）

◆腸内環境を整え、免疫力を上げるといわれる発酵食品を毎日の食事に取り入れています。甘酒・納豆・ヨーグルトのほか、味噌・醤油・酢・塩こうじ・かつお節…いろいろ使って毎日元気に！（J子）

広報ひみの感想など

◆氷見海岸から立山連峰を望む風景を世界遺産にするという活動はどこまで進んでいるんでしょうか。首を長くして待っています。（浜っ子）

障害者週間

12月3日㈭～12月9日㈬の障害者週間に合わせ次の事業を行います。

●障害福祉サービス事業所で作った小物の展示を行います。

場所 ハートフル安靖

期間 11月26日㈭～12月14日㈪

●寿養荘 障害者無料入浴

対象 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持っている人

※障害者 手帳1・2級、療育手帳Aを持っている人は介護者も対象です。

期間 12月3日㈭～9日㈬

利用方法 受付で手帳を提示

【問合せ】 福祉介護課 ☎74-8113

放送大学4月入学生募集

BS放送やインターネットで授業を視聴して、自宅でマイペースに学習できる通信制の大学です。

大学を卒業するために学ぶことはもちろん、資格取得や知識を深めるために必要な科目だけを学ぶこともできます。

出願期限 ～令和3年3月16日㈫必着

資料請求（無料）

〒939-0311 射水市黒河5180

放送大学富山学習センター

【問合せ】 放送大学富山学習センター（富山県立大学内） ☎56-9230

きときとP 氷見きときと健康ポイント対象事業

今月は、

・P15「ふれスポ教室（ズンバ&シェイプ、シニア）」

・P15「トレセン教室」

・P17「健康なんでも相談」

が氷見きときと健康ポイントの対象事業です。

編集後記 コロナの第三波が不安で遠出できない代わりに、氷見のよさを再発見したいと思います。11月中旬、市内の取材先などで見つけた「小さい秋」です。色づく木々の美しさに心が洗われました。（あ）

今月のプレゼント

怪物くんグッズ詰め合わせ

12月号でお便りをいただいた人の中から抽選で2名様に**「怪物くんグッズ詰め合わせ」**をさしあげます（当選者には後日通知します）。

感想や叱咤激励、疑問・質問などをお寄せください。

今月のテーマ「今年を振り返ってあなた自身一番のニュースは？」

◆**広報ひみの感想など自由にお書きください。**お便りは、官製はがきやFAX、Eメールでも受け付けています。

◆**次の項目もお書きください。**

氏名、ペンネームまたはイニシャル、住所、電話番号、

シュリケンはどこ？

（11月号の正解は7ページ）

◆**応募〆切** 12月9日㈬必着

◆**応募・問合せ**

〒935-8686（住所記載不要）

氷見市秘書広報課広報担当

☎ 74-8012

FAX 74-0692

Eメール

kouhou@city.himi.lg.jp

※応募多数など、掲載できないこともあります。作品の著作権その他一切の権利は氷見市に帰属します。

Himi city Public Relations Magazine
広報ひみ ⑫
2020（令和2年）
No.806

坂本是広（これひろ）の これからひろがる 氷見まちづくり日記 Vol.2

―海沿いにチャレンジショップが誕生します―

2021年3月予定

【問合せ】 商工振興課 ☎74-8105
氷見まちづくり協議会 ☎75-3640

氷見漁港から商店街へ向かう途中、その入り口に空き店舗となっている建物があります。氷見漁港、比美乃江公園、ひみ番屋街への導線上にあり、海沿いを通るときに必ず目に入る建物です。

まちづくりの根幹は、「まちをつくる人」をつくることです。すなわち、人が成長するエコシステムを構築することです。氷見まちづくり協議会では、「人の成長とは、チャレンジし続けることである」と考え、コロナ禍でも飲食店を開業したい、自分のアイデア料理を誰かに提供したいという人のため、主に飲食店や物販店の出店を応援する場所をつくります。

海沿いの開放的なロケーションで「こだわりのコーヒーを提供するカフェをオープンしたい」、比美乃江公園でピクニックする人やひみの海探検館前のジャングルジムで子供を遊ばせている家族に「手軽に食べられるハンバーガーやサンドイッチを提供したい」など、チャレンジショップが氷見のまちで憩いの時間を提供できる場所になって欲しいと思います。

氷見まちづくり協議会では、チャレンジショップに入居したお店や商品を、広告・宣伝するイベントの開催や販売促進活動の伴走をします。「チャレンジを身近に」を合言葉に、誰もがチャレンジできる場所、誰かのチャレンジを応援する人が集まる場所にしていきます。

チャレンジショップとは？

まちなかに新規出店したい人が、商品を試験的に販売したり事前シミュレーションをしたり（テストマーケティング）する場所です。

出店者募集予定！

詳しくは市ホームページまたは広報ひみ1月号に掲載予定です。

チャレンジショップの場所

坂本是広（これひろ）さんとは？

2020年1月から氷見まちづくり協議会でエリアマネージャーに就任。中心市街地の空き家・空き店舗の有効活用や、市外へのプロモーション、イベントの企画・開催など、多岐にわたりまちの価値を高めるための活動を行っています。

発行・編集
氷見市秘書広報課
〒935-8686 富山県氷見市鞍川1060番地
☎0766-74-8012 FAX 0766-74-0692
ホームページ https://www.city.himi.toyama.jp/
広報メール kouhou@city.himi.lg.jp
Facebook https://www.facebook.com/himicity

問合せ（代表・緊急時）

- 氷見市役所 代表電話 ☎74-8100
- 火災や救急指定病院の問合せ ☎22-9999
- 防災行政無線の放送内容問合せ ☎0180-99-7777
- 災害などの情報提供・問合せ ☎74-8021 ☎74-8100（夜間）
- 漏水連絡 ☎74-8209 ☎74-8100（夜間）
- 火災情報・災害時の道路情報 ケーブルテレビ 9ch（091ch／092ch）

印刷・製本 能登印刷株式会社
この広報誌は、環境保護に適した用紙、植物油インクを使用しています。
ミックス 紙 FSC FSC® C013878
VEGETABLE OIL INK

お手数ですが63円切手を貼って下さい

郵便はがき

9 3 5 − 8 6 8 6

氷見市秘書広報課
広報担当 行
（広報ひみ 令和2年12月号）

フリガナ
氏名
ペンネームまたはイニシャル
住所 〒
電話番号
シュリケンは何ページ？
興味を持ったコーナー